

2025年6月26日
日本自動保管機株式会社
JR北海道フレッシュキヨスク株式会社
北海道旅客鉄道株式会社

災害対応コインロッカーを札幌駅に設置します

○日本自動保管機株式会社(本社:札幌市北区、代表取締役社長 松崎幹、以下「日本自動保管機」)は、災害対応コインロッカー「PD-6D」を開発しました。当ロッカーを駅等の公共用の場に設置し、災害時には避難時の手荷物の預け入れなどの利用を可能にすること等により、避難行動の負担減に寄与します。

○北海道旅客鉄道株式会社(本社:札幌市中央区、代表取締役社長:綿貫泰之、以下「JR北海道」)とJR北海道フレッシュキヨスク株式会社(本社:札幌市中央区、代表取締役社長:戸川達雄、以下「フレッシュキヨスク」)は日本自動保管機と連携し、この災害対応コインロッカーを札幌駅に設置し、災害時の不便を解消します。

1. 「災害対応コインロッカー」の主な特徴

過去の自然災害において、荷物を持つての避難は負担や危険性が指摘されています。手荷物をできるだけ減らすことにより、スムーズな避難が可能になることから、「手荷物を減らす」という観点で開発した防災ロッカーです。災害発生などの緊急の際、無料で物品保管庫や被災者の一時保管庫として提供できる「災害モード」を搭載しています。※「災害モード」への切り替えは災害の規模、状況によって判断します。

- 電子決済対応であるものの、認証や鍵の開閉を電子情報や電力に頼らない仕組みのため、電源喪失時でも鍵を自由に使うことができ、預けた荷物も自力で取り出すことが可能なロッカーです。
- 災害モード※に切り替えることにより、ロッカーの利用料が無料となり、重たい荷物をロッカーに預けて避難することができます。
※災害モードへの切り替えは遠隔で可能です。また、電力が完全に遮断された状態になっても、現地操作によって手動切替ができ、あらゆる状況に応じて確実に災害モードへの切り替えが可能です。
- 一般社団法人防災安全協会の認証を得て、コインロッカーとしては初めて「防災製品等推奨品マーク」の貼付が認められています。

■災害対応コインロッカー「PD-6D」(日本自動保管機製)

複製が困難なソリッドロック(物理鍵)と電子制御される部分を組み合わせた、新しいタイプのロッカーです。通常モードでは電子信号により制御されますが、災害モードにすることにより、電子制御が解除され、物理鍵のみで開閉をすることができます。(実用新案登録済証第 3245723 号)

2. 設置場所

JR 札幌駅

西コンコース・東コンコース・ラッチ内

※一部除く(全 818 口数中 666 口が対応)

※対応しているロッカーには右記の掲示があります。



【イメージ】

3. サービス開始日

2025 年7月1日(火)

4. ご利用方法

【通常時】※これまでのロッカーと同様です。

- ①荷物を預け、扉を閉めます。
- ②画面を操作し、料金を支払います。※ご利用料金は大きさによって異なります。
- ③鍵を回して閉めます。

【災害モード中】

●預けている荷物の取り出しを行う場合

通常時と同様、預け時に使用した鍵を利用して解錠します。

※延長料金が発生している場合でも解錠可能です。

●新たに荷物の預け入れ・取り出しを行う場合

- ①空いているロッカーに荷物を預け、扉を閉めます。
- ②鍵を回して閉めます。

※画面操作と料金の支払いは不要です。

※災害モードを終了したタイミングから課金されます。